

平成30年度 第1回農林大学校林業研修部公開講座

特用林産物 栽培・活用講座

テーマ「活かそう！ 木の国 山の恵み ～山菜編～」

講師：林業試験場特用林産部 部長 坂口 和昭

【講座の内容】

和歌山県は古くから紀州「木の国」といわれ、県土の77%が豊かな森林に覆われ、優良なスギ、ヒノキなどの紀州材を生産してきました。

しかし、森林には木材以外にも山菜やきのこ、木の実、サカキ、コウヤマキなどの花木、薬草、紀州備長炭・・・など「山の恵み」が沢山あります。このような木材以外の森の資源を「特用林産物」と呼びます。

最近では、イタドリやコゴミ、ウルイ、タラノキ、ワラビなどの山菜を休耕田等を活用して栽培することが試みられ、手軽に収入が得られる作物として期待されています。

また、山菜に多く含まれるポリフェノールなどの機能性成分が注目されています。

「採る山菜」から「育てる山菜」へ、あなたも山菜の栽培にチャレンジしてみませんか。



クサソテツ(コゴミ)



イタドリ(ゴンパチ)



オオバギボウシ(ウルイ)



ウワバミソウ(赤ミズ)

開催日時：平成30年6月30日（土曜日） 午後1時から3時まで

場 所：農林大学校林業研修部 大教室

申 込 先：農林大学校林業研修部（西牟婁郡上富田町生馬1504-1）

電話 0739-47-4141

林業研修部に直接電話で申込

申込時間は午前9時から午後5時30分

募集定員：30名（先着順）

募集締切：平成30年 6月21日